

■外来診療案内

診療科	時間	月	火	水	木	金	
総合診療科	午前	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○	
外科	午前	—	○	○	○	○	
	午後	—	—	○	○	○	
整形外科	午前	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○	
内科	午前	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○	
腎臓内科	午前	○	○	○	○	○	
消化器内科	午前	○	○	○	○	○	
神経内科	午前	—	○	—	○	○	
耳鼻咽喉科	午前	○	○	○	○	—	
	午後	—	○	○	—	—	
眼科	午前	○	○	○	○	○	
皮膚科	午前	—	○	○	○	—	
小児科	午前	○	○	○	○	○	
	午後	予防接種	予防接種	予防接種	予防接種	乳児健診	
産婦人科	午前	※5月連休後に拡大予定				○	—
泌尿器科	午前	—	○	○	○	—	
	午後	—	○	○	○	—	
健診センター	※5月連休後に予約再開予定						

※診療科が分からない方は「総合診療科」を受診してください。

■基本情報

◆外来受付時間【基本】

午前受付 8:30 ~ 11:30
午後受付 13:00 ~ 15:30

※受付・診療時間は、診療科・曜日により異なります。また、事前予約が必要な診療科がありますので、詳しくは直接お問い合わせください。

◆休診日

休診日は、土日祝日、年末年始(12月29日~1月3日)となりますが、総合診療科は土曜日にも受診可能です。救急や休日当番はお問い合わせください。

※土日祝日は救急入口からお入りください。

◆予約・変更・キャンセル等

予約センター専用電話

☎ 25-0473

受付時間 8:30 ~ 16:00

※土日祝日などの休診日を除く。

◆健診センター専用電話

☎ 25-2178

受付時間 13:00 ~ 17:00

※土日祝日などの休診日を除く。



令和5年4月1日から白石市立病院・公設民営
新生 公立刈田総合病院がスタート!

これまで白石市・蔵王町・七ヶ宿町の1市2町で構成する白石市外二町組合が運営してきた公立刈田総合病院は、令和5年4月1日から、白石市立病院として指定管理者制度を導入し、新たなスタートを切ります。今月号では、「新生・公立刈田総合病院」の新たな体制についてお知らせします。

「住民のための病院づくり」「地域ニーズに的確に対応した病院づくり」を目指します。

4月1日から、白石市立病院として、指定管理者制度による運営となる公立刈田総合病院は、これまで同様、救急医療などの政策医療を確保するとともに、みやぎ県南中核病院との「連携プラン」に基づく医療機能の分化や連携を推進します。

また、新しい病院のコンセプトとして掲げた「住民のための病院づくり」「地域ニーズに的確に対応した病院づくり」「医師・看護師をはじめとする医療従事者の確保・育成」とともに、これまで進めてきた「腎・透析センター」の設置や、午前・午後を問わない診療体制、地域包括ケアシステムの構築を推進します。

さらに、指定管理者である医療法人仁誠会(今村豪理事長)の経営力とネットワークを生かした民間的経営手法を活用することで、地域の基幹病院として将来にわたって持続可能な医療体制を構築します。

行政と民間の力を結集し、公設民営の市立病院として、今後も地域の基幹病院の使命を果たすことができよう、引き続き関係機関と連携を図ってまいります。

4月からの公立刈田総合病院 ~受診に当たって~

◆総合診療科の開設について

総合診療科では、特定の臓器・疾患に限定せず、幅広い知識と視点で、さまざまな疾患や外傷の診断・治療を行い、各専門診療科との連携をとるなど、総合的に病状を把握することで、より良い医療を提供することを目指します。

◆診察券の利用について

現在お持ちの診察券はそのまま使用可能です。

◆紹介状について

紹介状(診療情報提供書)がなくても受診が可能です。また、他の病院からの紹介状がない場合でも、通常診察に係る自己負担とは別の定

額負担(選定療養費)は掛かりません。

◆午後診療について

外来は、上表のとおり午後診療を行います。

◆回復期機能に重点

内科・外科、初期救急の対応、リハビリ、透析の充実など回復期機能に重点を置きます。

◆病床数について

一般 100床 地域包括ケア 48床
回復期リハビリテーション 51床

◆救急の受け入れについて

病院の対応が可能な限り24時間365日体制で救急患者を受け入れられるよう努めます。

市立病院としての責任を果たしながら
医療法人仁誠会・医師会・他病院との連携に全力を尽くします

白石市長 山田 裕一

明治15年に宮城県立宮城病院白石分院として開設された公立刈田総合病院は、将来にわたって持続可能な病院を目指すため、4月1日から市立病院として医療法人仁誠会による運営で新たなスタートを切ります。

この間、市民の皆さまには多くの心配をお掛けしてまいりましたが、刈田病院は大きく生まれ変わると確信しています。

刈田病院の職員として、これまで勤められてきた方々、これからは勤められる方々、新たに勤められる方々、すべての皆さまに市民を代表して心から御礼申し上げます。

今後は、少子高齢化の中、地域包括ケアシステムの構築に向け、白石市医師会やみやぎ県南中核病院

をはじめとする他の病院、介護事業所などとの連携がますます重要となり、仙南地域のニーズを踏まえた医療を住民に提供しなければなりません。

今村理事長のモットーである「親切・丁寧・笑顔」を大切にしながら、市立病院としての責任をしっかりと果たすことができるよう、そして、通院・入院されている患者さまやご家族の皆さまにとって、より一層、信頼と愛着のある病院となりますよう、仁誠会と共に取り組んでまいります。

運営開始当初、医療提供体制を確保するためには、一定の期間を要することが見込まれますが、市民の皆さまには、持続可能な病院運営、地域医療確保のため、温かく見守っていただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



★今月号に同封の「かった・ほっと・ぷれす」には、院長・新任医師あいさつを掲載しています。診療体制の詳細は病院ホームページをご覧ください。